

JFA 第14回 全日本U-15女子フットサル選手権大会 千葉県大会 実施要項(募集要項)

1 名称

JFA 第14回 全日本U-15女子フットサル選手権大会 千葉県大会

2 主催

公益社団法人 千葉県サッカー協会

3 主管

公益社団法人 千葉県サッカー協会フットサル委員会

4 期日

2023年10月14日(土)・10月29日(日)

5 会場

大網白里アリーナ

6 募集チーム

募集チーム数は最大9チームとする。

7 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから複数チームが参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとして、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降に生まれた選手であること。女性に限る。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数制限はない。
 - I チーム及びその選手は、それぞれの上記①、②を満たしていること。
 - II 合同するチームの選手は、2008年4月2日以降に生まれた女子選手で、日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - III 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
 - IV 合同チームとしての参加を当該都県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - V 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行う。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。1つの加盟登録チームから複数チームが参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降に生まれた選手であること。女性に限る。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数制限はない。
 - I チーム及びその選手は、それぞれの上記①、②を満たしていること。
 - II 合同するチームの選手は、2008年4月2日以降に生まれた女子選手で、日本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。

- サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
- Ⅲ 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
 - Ⅳ 合同チームとしての参加を当該都県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - Ⅴ 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行う。
- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本協会の女子加盟チームのチーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる、ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合は除く。
- (4) 大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (5) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (6) 引率者は当該チームを必ず指導掌握し、責任を負うことができる者(20歳以上)であること。
- (7) 登録選手、スタッフは傷害保険に(スポーツ安全保険等)に加入していること。

8 参加費

後日、参加チーム決定後に連絡をします

9 参加申込

2023年9月20日(水)までに

u15.odesaki@gmail.com

こちらのアドレスまで申し込みをする
申し込みをする際に下記の情報を入れて送ること

- ・参加チーム名
- ・連絡先(氏名、携帯番号、メールアドレス)

参加申込みがあったチームには後日、大会登録票兼参加申込書を送りますので
必要事項を記載して提出して下さい。

登録をする際に1チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。

10 競技規則

大会当該年度の「フットサル競技規則」による。

11 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定に定める。

- (1) ピッチ：原則として、36m×18mとする。(使用会場による)
- (2) 試合球：日本協会公認のモルテン製のフットサルボール4号球を使用する。
- (3) 競技者の数：選手の数 5名
交代要員の数 9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 2名以内
準加盟チームについては、その限りとしなない。
- (4) チーム役員の数：3名以内 ただし、通訳が試合に登録されている場合は4名以内とする。
- (5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - Ⅰ 日本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - Ⅱ フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びシックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - Ⅲ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - Ⅳ フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - Ⅴ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。背番号は服地と明確に区別し得る明細であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

- VI 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- VII ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示に生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- VIII 正・福の2色については明確に異なる色とする。
- IX 主審は、対戦するチームの各2組のユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- X 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- XI その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。

② シューズ

キャンパスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でできており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのみとする。(スパイクシューズおよび着色されたものは使用できない)

③ ビブス

交代用意は競技者と異なる色のビブスを用意し、使用しなければならない。
(ユニフォームのシャツと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない)

④ 試合時間

予選リーグ・準決勝

30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、
ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

決勝戦

30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、
ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

⑤ 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

準決勝・決勝戦 PK方式(5人制)により勝敗を決定する。

PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

⑥ 一方のチームの責に帰すべき事由により試合を行うことが不能、または中止となった場合(不戦棄敗等)には、その該当チームは、0対5で敗戦したものとみなす。

⑦ 出場

I 試合に出場する選手は、試合開始前に審判によりエキップメントチェック(用具チェック)を受けたものとする。また、試合開始時に3名未満は不戦敗扱いとなる。

II 試合開始以前に提出されたメンバー表に記載され、出場資格を有すると確認されてい

る
選手が、

- ㊦ 試合開始前の審判によるエキップメントチェック(用具チェック)を受けられなかった場合、その選手は第1ピリオドは出場できず、ベンチに入ることもできない。
- ㊧ ハーフタイム時間内に審判によるエキップメントチェック(用具チェック)を受け、主審の承認を得た場合、その選手は第2ピリオド開始時より出場することができる。
- ㊨ ハーフタイム時間内に審判によるエキップメントチェック(用具チェック)を受けられなかった場合、その選手は試合に出場できず、ベンチにも入ることはできない。

い。

13 懲罰

- ① 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については千葉県フットサル委員会規律委員会において決定する。
- ② 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手・チーム役員は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ③ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、該当チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。関東大会へ進出となる場合は、関東大会にて消化する。
- ④ その他、本大会実施要項の記載事項に無い懲罰に関する事項は、

千葉県フットサル委員会規律委員会が決定する。

1 3 選手証

各チームは、日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFAWEB登録システムkickoffから出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、または、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

1 4 代表者会議

日時 2023年10月25日(月) 21:30から

実施方法 WEB会議(Zoom)で実施する

後日、代表者のメールアドレスに指定のZoomミーティングのURLを送付します。

※事前に、Zoomが使用できるように各自ダウンロードとPCの設定をお願いします。

※参加チーム代表者1名は代表者会議に出席しなければならない。

※代表者会議に欠席をした場合は失格とする。ただし、その可否については主催者が決定する。

参加チーム代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。

代表者会議に無断で「欠席・遅刻」したチームは主催者側の判断に委ねる。

1 5 表彰

優勝チームを表彰する。

1 6 関東大会

優勝チームに出場の義務と権利を有する。

期 日 2023年11月25日(土)、11月26日(日)、12月3日(日)

会 場 千葉県 千葉県立館山運動公園体育館

1 7 傷害補償

参加チームの責任において、出場選手及び役員は傷害保険に必ず加入しなければならない。
ケガなどの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。

1 9 その他

- ① 大会運営及び競技の進行を円滑にするために、参加チーム及びチーム関係者は大会参加の注意事項・運営事項(別紙)を厳守すること。
- ② 本大会に関するTV、動画、写真の権利は、全て千葉県サッカー協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、前記フットサル委員会の承認を必要とする。
- ④ 負傷手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすることとする。
- ⑤ 本実施要項に記載のない事項については、千葉県フットサル委員会にて決定する。
- ⑥ 本大会に参加に要する経費は、全て参加者負担とする。

1 8 問合せ先

公益社団法人 千葉県サッカー協会

フットサル委員会 小出崎 基晴

e-mail u15.odesaki@gmail.com